

内水面漁業総合対策研究 - (内水面魚病総合対策事業)

村瀬拓也，柳宗悦

【目的】

内水面養殖業における魚病の多発化，複雑化に対応した魚病，防疫の知識の普及，啓発を図るとともに水産用医薬品の適正使用の指導など総合的な対策を行うことにより，県内の内水面養殖業者の経営安定と養殖魚の食品としての安全性を確保することを目的とする。

【方法】

魚病検査，巡回指導により魚病被害軽減の指導を行った。魚病検査では症状観察，寄生虫，細菌，ウイルス検査，薬剤感受性試験を行い，養殖管理状況を踏まえた指導を行った。また，巡回指導などでは最新の魚病情報や研究内容について情報提供を行った。

【結果】

1) 魚類防疫に関する対策として，全国養殖衛生管理推進会議(10月)へ出席した。防疫対策巡回指導として，養殖業者への指導を行った。

2) 新型伝染性疾病対策として，アユのエドワジェライクタルリの保菌検査を行った。

エドワジェライクタルリについては，3漁協について行ったが，全て陰性であった(4～5月)。

3) 平成22年度の魚病診断は73件(ウナギ，コイ，アユ，ニジマス等)で，ウナギが75%を占めていた(表1)。

魚種別の魚病診断内容については，ウナギでは鰓うっ血症が中心となった。次にパラコロ病，シュードダクチロギルス症であった。また，コイ，ニジマスではカラムナリス症，その他(フナ)ではチョウ症と白点虫症を確認した。

夏以降の検査依頼はウナギが中心となる状況にある。これは天然水域では水温が低下し，病気が発生しにくくなる中，高水温(約30℃前後)で飼育されているウナギについては周年疾病が発生しやすい条件にあると考えられる。

コイヘルペスウイルス検査状況については，平成22年度は5件のKHV検査を行ったが，全て陰性であった(図1)。なお，平成18年度から水技センターで確定診断を行っている。

アユについては，天然河川におけるエドワジェライクタルリの発生は確認されなかった。

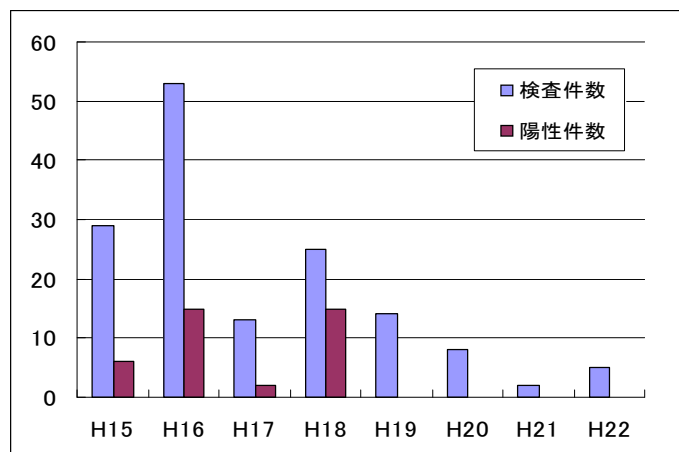


図1 県内におけるKHVの検査状況
(KHVの発生は平成15年から)

表1 平成22年度 魚種別・月別魚病診断件数

魚種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ウナギ	6	10	5	6	3	2	4	3	4	6	4	3	56
コイ	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
アユ	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
ニジマス	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	1	4
計	11	11	8	10	3	3	6	3	4	6	4	4	73

表2 平成22年度 月別・魚病別診断件数

ウナギ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
鰓うっ血	5	6	3	4	2	1	1	1	3	4	3	3	36
鰓うっ血+カラムナリス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
鰓うっ血+シュートダクチロキルス	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	4
シュートダクチロキルス	1	2	1	1	0	1	1	0	0	0	1	0	8
トリコシナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
シュートダクチロキルス+トリコシナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バラコ口病	3	1	0	0	0	0	0	1	2	2	1	2	12
バラコ口病+シュートダクチロキルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バラコ口病+トリコシナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バラコ口病+カラムナリス	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
バラコ口病+鰓うっ血	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	4
カラムナリス	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
カラムナリス+シュートダクチロキルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
エロモナス症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
腎芽腫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌感染症(種不明)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
骨折	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	6	1	1	4	2	2	3	1	3	5	4	3	35
計	16	16	7	9	4	4	5	6	10	11	9	8	105

コイ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カラムナリス症	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
寄生虫症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
KHV検査件数 (うち陽性件数)	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
計	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5

アユ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カラムナリス症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
真菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カラムナリス症+真菌症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イクタルリ検査件数	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
冷水病検査件数 (うち陽性件数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5

ニジマス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
カラムナリス症	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
エピテリオシスチス症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
イクチオフォオス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
計	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	3

その他	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
チョウ症	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
白点病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
不明	0	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
計	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	1	5